

## 別記 1

## 土砂災害防止に関する絵画・作文の募集について

国土交通省では、土石流、地すべり、がけ崩れ等の土砂災害から人命、財産を守るため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止に関する国民の皆様の理解と関心を深めるため種々の行事を行っております。

この絵画・作文の募集は、土砂災害防止月間の行事の一環として、次代を担う小・中学生の皆さんに、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくために実施するものです。

## 1 募集対象

絵画、作文の部ともに全国小・中学校生徒

## 2 課 題

## (1) 絵画の部（小学生の部、中学生の部）

- (イ) 作品の種類（絵画・版画・貼絵・ポスターなど）やサイズ、表現方法（絵の具、パス、版形式など）は自由とする。
- (ロ) 題材は土砂災害及びその防止対策に関するもの。

例えば、

- ・土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験やようす。
- ・土砂災害の恐ろしさを訴えるもの。
- ・砂防堰堤・がけ崩れ防止施設などの土砂災害防止施設及びそれらを造っているようす。
- ・土砂災害防止施設が役立っていることが理解できるもの。
- ・防災訓練、避難などの体験やようす。 など。

※ 作品の裏面に画題、応募者の学校名、学年、氏名及びふりがなを明記すること。

## (2) 作文の部（小学生の部、中学生の部）

- (イ) 400字詰め原稿用紙で、

- ・小学校低学年（1～3年生）は2枚～3枚（800～1,200字）
- ・小学校高学年（4～6年生）は3枚～4枚（1,200～1,600字）
- ・中学生は4枚～5枚（1,600～2,000字）

また、作文冒頭に、表題、応募者の学校名、学年、氏名及びふりがなを明記すること。

- (ロ) 題材は土砂災害及びその防止対策に関するもの。

例えば、

- ・自分が体験した土砂災害について思ったこと。
- ・砂防堰堤などの土砂災害を防止する施設を見学して思ったこと。
- ・防災訓練などに参加して思ったこと。
- ・学校の勉強や日常の生活を通して、土砂災害の防止について思ったこと。
- ・テレビやラジオで土砂災害のニュースを見て思ったこと。
- ・おじいさんやおばあさんなど年上の方から土砂災害の話を聞いて思ったこと。
- ・土砂災害から自分や家族の身を守ること（自助）、地域の人たちと助け合うこと（共助）の大切さについて思ったこと。 など。



土砂災害

迷わず避難!

みんなで防ごう土砂災害  
土砂災害防止月間

6/1→30

かけ崩れ防災週間 6/1▶7

早めのひな  
声をかけあい

どしゃ さいがい ぼうし  
土砂災害防止についての

絵画・作文を募集します

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害のようすや砂防しせつ(砂防えん堤など)を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことをドンドン送ってください。

応募について



内容・大きさ

絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生低学年は2~3枚(800~1,200字)、高学年は3~4枚(1,200~1,600字)、中学生は4~5枚(1,600~2,000字)。どちらも未発表のものに限りです。

応募期間

令和4年6月1日~9月15日まで

応募資格

小学生・中学生

送り先

あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主管課「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞

最優秀賞 / 優秀賞

発表

令和5年2月中

表彰

令和5年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。

これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見ることができます。  
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga\_sakubun.html





# 土砂災害ってなに？

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることによって起こる災害のことです。地震の揺れが直接の原因となったり起こる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとは、地盤が崩れやすくなっているため、少しの雨や余震でも土砂災害が起きやすくなります。



## がけ崩れ(斜面崩壊)

急な斜面が崩れる

- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込むと起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- すぐれた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。



## 土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる

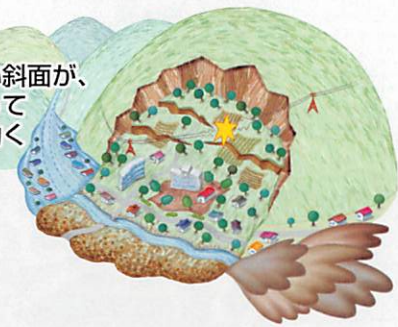
- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪どけ水で発生することもある。



## 地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

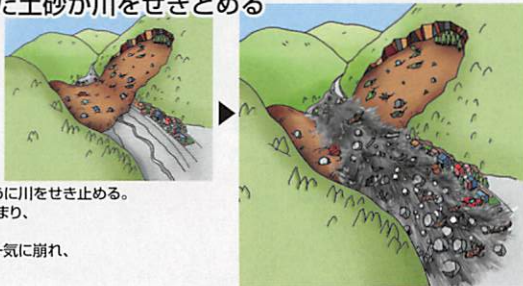
- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



## 河道閉塞(天然ダム)

崩れた土砂が川をせきとめる

- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 天然ダムの上流側は湖のように水がかたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやがて、たまった水の力で一気に崩れ、下流に土石流が押し寄せるとなる。



## がけ崩れの前ぶれ



- ① がけから小石がバラバラ落ちてくる。
- ② 樹木がゆれたり、かたむいたりする。
- ③ 斜面から水がわき出る。
- ④ 斜面にひび割れができる。

立退き避難が困難な時は、がけから離れた部屋や2階などに避難しよう。

## こんな変化に注意 土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとは要注意です。

## 土石流の前ぶれ



- ① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。  
→ 上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。  
→ 上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。
- ③ 山鳴りがする。異常なおいがする、地鳴りがする。  
→ 上流で山が崩れているため。
- ④ 雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。  
→ 上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

土石流から逃げる時は、川から離れたなるべく高い所にあるよう。

## 地すべりの前ぶれ



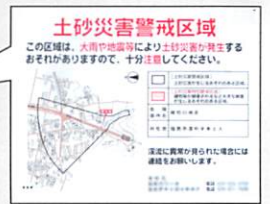
- ① 池の水がにごったり、減ったりする。
- ② 山の樹木がザワザワとさわく。木の裂ける音や木の根が切れる音がする。
- ③ 地鳴りや山鳴りがする。
- ④ わき水がふえる。
- ⑤ 地面にひび割れや段差ができる

⚠ ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

## 土砂災害警戒区域の看板

近所にこういう看板はないですか？

がけ崩れ、土石流、地すべりの危険が大きい場所を示しています。これらの場所は特に注意しましょう。





2022年度

16

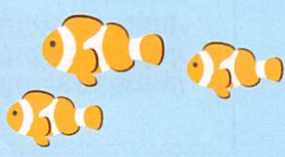
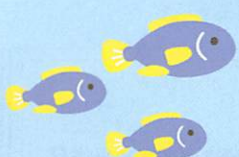
# 第55回 全国作文コンクール

**部門** はがき作文部門

**部門** 絵手紙部門

**対象** 小学生・中学生・高校生

**対象** 幼児・小学生・中学生・高校生



ぜんねん ど じゅしやうさくひん  
前年度の受賞作品  
第54回  
日本郵便賞  
兵庫県  
田口 果歩  
(たぐち かほ)さん  
(小学校4年生)



ぜんねん ど じゅしやうさくひん  
前年度の受賞作品  
第54回  
金賞  
山口県  
上田 昊生  
(うへだ こうせい)さん  
(高校2年生)

伝えよう、  
夏の思い出、あの人に。



日本郵便のキャラクター  
**ぽすくま**  
© JAPAN POST Co., Ltd.

2022年 6/6(月) ▶ 2022年 9/16(金) 応募期間 当日消印有効

応募者全員に参加賞をプレゼント!

前回の参加賞は



今回の参加賞も到着まで楽しみに!  
※12月頃送付予定

小学生以下  
ましかくお手紙

中学生以上  
マスキングテープ

教師応援賞

団体賞 もご用意!



団体賞  
ガラスマグネット

教師応援賞  
ジッパー付ラッピング袋

※画像はすべて前回までの賞品です。

■主催：日本郵便株式会社  
■後援(予定)：文部科学省、公益社団法人全国学校図書館協議会、全国市町村教育委員会連合会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本私立小学校連合会、日本私立中等高等学校連合会、全国国公立幼稚園・こども園長会、全日本私立幼稚園連合会、公益社団法人全国私立保育連盟



# 第55回 手紙作文コンクール 応募要項



将来を担う子どもたちが手紙に親しみ、手紙を書く機会を増やすことで意思を相手に伝える能力を向上させるとともに、文章表現によるコミュニケーションの魅力を知ってもらうことで、手紙文化の一層の振興を図り、心豊かな子どもたちを育むことを目的とします。

## ●応募期間

2022年6月6日(月)から2022年9月16日(金)まで (当日消印有効)

## ●応募部門

テーマ 特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

### はがき作文部門

#### 応募区分

小学校1年生の部 小学校4年生の部 中学生の部  
 小学校2年生の部 小学校5年生の部 高校生の部  
 小学校3年生の部 小学校6年生の部

### 絵手紙部門

#### 応募区分

幼児の部 小学校4～6年生の部 高校生の部  
 小学校1～3年生の部 中学生の部

## ●審査基準

### 共通

- 「はがき」「絵手紙」の基本的な特徴を踏まえた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

### はがき作文部門

・応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

#### 注意事項

- 絵のみがはがきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。



### 絵手紙部門

・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現されている作品。  
 ・絵手紙として創意工夫がある作品。

#### 注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
- 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

## 形式 はがきを用いてください。

■大きさ:縦14.0～15.4cm×横9.0～10.7cm

■重さ:2.0～6.0g ■材質:紙

※日本郵便株式会社発行の郵便はがきはこの条件を満たしています。

※カラー作品でご応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

賞(予定) 「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」  
 「暑中見舞い賞」※1 「佳作」「審査員特別賞」※2 応募者全員に! 「参加賞」 取りまとめた先生等に! 「教師応援賞」「団体賞」※3

※1 「暑中見舞い賞」とは、はがき作文部門、絵手紙部門の上記審査基準に加えて「暑中見舞い」の基本的な特徴を踏まえた作品に贈られる賞です。

※2 「審査員特別賞」は、絵手紙部門のみの賞となります。 ※3 「団体賞」は、全校生徒数に対して応募生徒数(応募総作品数)の割合が高い団体および応募数の多い団体に対して進呈いたします。2022年度に受賞された場合、次回の受賞は3年後以降となります。

## 応募にあたって

- 応募作品の著作権は、日本郵便株式会社に帰属します。
- 作品は未発表のものに限ります。  
他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品の応募は受け付けません。  
なお、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- 作品は本人自身の創作に限ります。本人自身の創作でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。  
また、幼児などが文字を書けない場合でも、保護者や指導者による加筆は行わないでください。審査対象外となります。
- 以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。  
・写真印刷やパソコン絵画などによる作品。  
・市販されているシールやスタンプ(落款も含む)及び絵柄つきのマスキングテープや柄入りの折り紙を使った作品。  
・手書きではなく、既製のフォント(書体)を用いた作品。  
・マンガやアニメのキャラクターやネット上の画像、写真など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または酷似している作品。  
・本や詩、歌詞など他人の文章を模倣している、または酷似している作品。  
・伝えたい相手が、故人、物、キャラクター、ペット、有名人、自分自身、不特定多数の作品。  
・原本をコピーした作品。  
・メーカーやブランド名が特定できる商品やロゴマーク等を模倣している、または酷似している作品。
- 著作権等による争議が生じた場合、日本郵便株式会社は一切の責任を負いません。  
また、著作権等の侵害に抵触するおそれがある作品は応募を受け付けません。
- 1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は各部門(はがき作文部門、絵手紙部門)1点までとします。
- 原則として作品は応募年のものとします。
- 応募作品の返却はいたしません。

## 入賞の発表

2022年12月(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

## お問い合わせ先

「第55回 手紙作文コンクール」事務局

☎ 0120-536-493

受付時間:午前9時～午後5時(土曜日、日曜日及び休日は除きます。)  
 携帯電話からもご利用いただけます。海外からは+81-3-5436-7297をご利用ください。

## コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2022年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月
手紙作文コンクール			6/6(月)～9/16(金)				参加賞送付～	審査	結果発表!			
全日本年賀状大賞コンクール								10/11(火)～1/10(火)			審査参加賞送付～	結果発表

## 個人情報について

本コンクールに応募いただきましたお客さまの個人情報は、次の目的で使用します。  
 ■入賞者及び作品が入賞した事実の公表並びに作品の展示 ■賞品等の発送 ■報道機関を含めた関係者への情報提供 ■日本郵便株式会社主催の手紙振興イベント・コンクールのご案内 ■日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用にあたっては、作品のほか、応募票に記載された氏名・都道府県名・学校名・学年等を記載

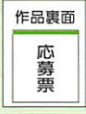
させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。なお、入賞者名などの個人情報のWebサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の保護と取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。

<https://www.post.japanpost.jp/privacy.html>



団体応募の流れ

下記応募票を切り取り、必要事項を記入し、それぞれの作品の裏面に作品の向きに合わせてしっかりと貼付



作品を制作した団体応募専用はがきに、必要事項を記入



or

出品票に必要事項を記入

出品票

※応募者名簿をお送りいただく必要はありません。

封筒に切手を貼り、応募先を記入



ポストへ投函



※応募点数が多い場合は、レターパックプラスが便利です。(A4サイズ・4kgまで全国一律料金で信書も送れます)

▼ 切り取ってご使用ください。太枠内を全てご記入ください。記入漏れがある場合、受付・審査ができない場合があります。 ▼

キリトリ線

第55回 手紙作文コンクール 出品票

出品団体名 (正式な団体名)	ふりがな	<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育所 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 小中一貫校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中高一貫校 <input type="checkbox"/> その他	
住所	〒	TEL	
ご担当者氏名 (代表者名)	ふりがな	FAX	

応募作品数 集計欄 ※応募総作品数および全校生徒数もご記入ください。

はがき 作文 部門	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中学生	高校生	絵手紙 部門	幼児	小1~3	小4~6	中学生	高校生	応募総作品数	全校生徒数
-----------------	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----------	----	------	------	-----	-----	--------	-------

**確認事項**  応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。  応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。  
 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集に、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。

キリトリ線

応募の際の注意点

- すべての作品に記入済みの応募票を貼付してください。
- 応募票に「伝えたい相手」「伝えたいメッセージ」を必ず書いてください。
- 参加賞は、出品票に記載の数量をお送りいたします。参加賞を配布できるよう**応募者名**を記録し、ご応募ください。応募者名簿をお送りいただく必要はありません。
- 絵画教室、書道教室、学童クラブ**などでご応募の皆さんは「**その他団体**」に含まれます。**団体名及び所属学校名を、正式な名称**で書いてください。
- 団体応募の場合、出品票の全校生徒数をご記入くださった団体を対象に、全校生徒数に対して応募生徒数(応募総作品数)の割合が高い団体および応募数の多い団体に対して**団体賞**を進呈いたします。

応募票の記入例 ※応募票は漏れのないようにご記入ください。

部門を間違えないように注意しましょう。

基本事項の記載漏れはありませんか？

「確認事項」を確認し必ずチェックしてください。

「その他団体」の方は必ずご記入をお願いします。

個人・団体を間違えないように注意しましょう。

伝えたい相手を必ず選択または記入してください。

相手に何を伝えたいか記入してください。

例) 絵画教室、学童クラブ、書道教室など

縦向き  
の作品の場合

← 横向きの作品の場合 →

153-0064  
 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F  
 「第55回 手紙作文コンクール」事務局 行

キリトリ線

第55回 手紙作文コンクール	団体用応募票
はがき作文部門 <input type="checkbox"/> 小学校1年生 <input type="checkbox"/> 小学校2年生 <input type="checkbox"/> 小学校3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4年生 <input type="checkbox"/> 小学校5年生 <input type="checkbox"/> 小学校6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生	絵手紙部門 <input type="checkbox"/> 幼児 <input type="checkbox"/> 小学校1~3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4~6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生
伝えたい相手 <input type="checkbox"/> お父さん <input type="checkbox"/> お母さん <input type="checkbox"/> おじいちゃん <input type="checkbox"/> おばあちゃん <input type="checkbox"/> おともだち <input type="checkbox"/> 先生 <input type="checkbox"/> そのほか( )	伝えたいメッセージ ふりがな _____ 年齢 _____ 歳 みょうじ _____ 学年 _____ 年
確認事項 <input type="checkbox"/> 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 <input type="checkbox"/> 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。 <input type="checkbox"/> 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集に、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。	団体種類 <input type="checkbox"/> 学校・幼稚園・保育所 <input type="checkbox"/> その他団体(絵画教室等) ① 団体名 ② 所属学校名 ふりがな _____ 都 道 府 県 市 区 町 村 立

← 横向きの作品の場合 →

縦向き  
の作品の場合



# 団体応募専用はがきについて

● 応募票を切り取り作品裏面に貼り付ける作業を省略いただけるよう、**団体応募専用はがきをご用意しています。**

ご希望の方は以下の日本郵便株式会社Webサイトの「団体応募専用はがき」請求フォーム、または事務局へお電話でご請求ください。

- ※無料で送付させていただきます。
- ※個人応募専用はがきはございません。
- ※請求いただいてから発送まで、1週間から10日いただいております。

● 応募票・出品票が不足する場合は、コピーまたは日本郵便株式会社Webサイトから用紙をダウンロードしてご使用ください。

**日本郵便株式会社Webサイト**



[https://www.post.japanpost.jp/contest\\_text/download/](https://www.post.japanpost.jp/contest_text/download/)

郵便はがき

□□□□□□

第55回 手紙作文コンクール 団体応募専用

出品部門	<input type="checkbox"/> 小学校1年生 <input type="checkbox"/> 小学校2年生 <input type="checkbox"/> 小学校3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4年生 <input type="checkbox"/> 小学校5年生 <input type="checkbox"/> 小学校6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生
相手	<input type="checkbox"/> 小学生部門 <input type="checkbox"/> 幼児 <input type="checkbox"/> 小学生1~3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4~6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生
伝えたい相手	<input type="checkbox"/> お父さん <input type="checkbox"/> お母さん <input type="checkbox"/> おじいちゃん <input type="checkbox"/> おばあちゃん <input type="checkbox"/> おともだち <input type="checkbox"/> 先生 <input type="checkbox"/> そのほか( )
伝えたいメッセージ	
応募者の名前	ふりがな _____ 年齢 _____ 歳 しょうじ _____ 学年 _____ 年
住所	〒 _____ - _____
電話番号	( _____ ) _____ - _____
所属学校名	ふりがな _____ 都道府県 _____ 市町村 _____ 立 _____

縦向き作品の場合 ↓

横書き作品の場合 →

## 2021年度にご応募いただいた学校の先生の声

手紙は自分の思いを文字で伝える大切な文化です。その文化に子どものうちから親しめるいい機会だと思います。  
(小学校教諭)

絵手紙部門もあるので、作文の苦手な子どもでも取り組みやすかったです。  
(中学校教諭)

はがきサイズなので気軽に取り組みました。  
(高校教諭)

応募者全員に参加賞をいただけるので、子どもの頑張りが評価され励みになります。団体応募専用はがきもいただけたので、応募が簡単でした。  
(小学校教諭)

手紙の書き方の学習と関連して取り組みました。  
(小学校教諭)

相手の立場になって思いを伝えることに気付いたようです。「誰かのために」と相手を思う様子が増えました。  
(幼稚園教諭)

## 個人応募について

153-0064 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F  
「第55回 手紙作文コンクール」事務局 行

第55回 手紙作文コンクール 個人用応募票

出品申請	<input type="checkbox"/> 小学校1年生 <input type="checkbox"/> 小学校2年生 <input type="checkbox"/> 小学校3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4年生 <input type="checkbox"/> 小学校5年生 <input type="checkbox"/> 小学校6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生
絵手紙部門	<input type="checkbox"/> 幼児 <input type="checkbox"/> 小学校1~3年生 <input type="checkbox"/> 小学校4~6年生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生
伝えたい相手	<input type="checkbox"/> お父さん <input type="checkbox"/> お母さん <input type="checkbox"/> おじいちゃん <input type="checkbox"/> おばあちゃん <input type="checkbox"/> おともだち <input type="checkbox"/> 先生 <input type="checkbox"/> そのほか( )
伝えたいメッセージ	
応募者の名前	ふりがな _____ 年齢 _____ 歳 しょうじ _____ 学年 _____ 年
住所	〒 _____ - _____
電話番号	( _____ ) _____ - _____
所属学校名	ふりがな _____ 都道府県 _____ 市町村 _____ 立 _____

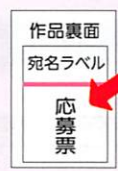
縦向き作品の場合 ↓

横書き作品の場合 →

## 個人応募の流れ

左記応募票及び宛名ラベルを切り取り、応募票に必要事項を記入

作品裏面に作品の向きに合わせてしっかりと貼付



切手を貼ってポストへ投函

※必ず個人用応募票をご使用ください。  
※応募票の記入漏れにご注意ください。



伝えたい相手を  
思いうかべて  
書こう!

ぽすくま

© JAPAN POST Co., Ltd.



## 令和4年度「夏休みの詩と作文コンクール」募集要項（概要）

## 【1】 事業名称

「夏休みの詩と作文コンクール」（主催：岐阜県小中学校長会）  
（詩部門は第57回、作文部門は第43回のコンクール）

## 【2】 募集の目的

児童が夏季休業中に見、聞き、体験したこと、そして感動したり考えたりしたことを、自分のことばで詩や作文にまとめることを通して、豊かな表現力を培うとともに豊かな情操を養う。

## 【3】 募集作品の基準

- (1) 生活に取り組む姿勢が前向き（明るく、健康的）で、好ましいもの。
- (2) 生活を広く、また深く見つめているもの。
- (3) その結果、物の見方・感じ方・考え方や行動などに個性が感じられ、ひらめきがあるもの。
- (4) 表現の意図がはっきりしていて、文章の組み立ても適切なもの。
- (5) わかりやすく、生き生きとしている文であること。

## 【4】 募集の締切

令和4年9月12日（月）

## 【5】 応募の留意事項

- (1) 募集要項は、学年によって違いがあります。詳細については各学年の『夏の友』（1・2年はp64, 3～6年はp68）で確認願います。
- (2) 応募作品には、部門・題名・学年・氏名・郡市名・学校名と担任の先生の名前を書いてください。鑑文に応募票を添付しましたので、有効に活用してください。また、出品に際しては、部門（作文・詩）ごと及び学年別に作品を分け、応募者の学年や氏名が分かるように整理をしてくださいますよう、お願いします。
- (3) 第1,第2学年は、部門や原稿用紙数等が第3学年以上と異なるので留意願います。  
「絵日記」の応募は第1学年のみで、第2学年以上の絵日記応募は作文作品として審査します。
- (4) 応募作品を郵送等で提出する場合は、締切の期日に留意願います。特に締切間際を送付する場合は必ず連絡を入れて下さい。
- (5) 応募作品が入賞した場合は、児童氏名と在籍学校名・学年が新聞等に掲載されます。よって応募する際はそのことを児童の保護者にも伝えて下さい。

## 【6】 審査等

- (1) 岐阜県小中学校長会の会長から委嘱された委員によって審査します。
- (2) 入賞者には賞状を贈るとともに、特選・佳作の作品は作品集『ぎふの子』に掲載します。
- (3) 入賞作品は、翌年の『夏の友』など、小中学校長会の出版物に掲載することがあります。



岐阜市民文化祭  
令和4年度 第58回岐阜市文芸祭  
第19回小・中学生の部  
作品募集要項

主催 岐阜市／岐阜市文芸祭実行委員会／（公財）岐阜市教育文化振興事業団  
後援 岐阜県教育委員会／岐阜市教育委員会／岐阜県芸術文化会議／岐阜市芸術文化協会  
協賛 岐阜ルネッサンスクラブ

■趣旨■ 小・中学生の文芸に対する興味関心を高めるため、  
岐阜市文芸祭「小・中学生の部」を開催します。

- 対象 中学生以下
- 応募期間 令和4年10月1日（土）～10月31日（月）必着
- ジャンル 創作・詩・短歌・俳句・川柳
- 応募料 無料
- 応募規定 題材は自由

### 創作

（自分自身で考えた物語を文章にしたもの）

1人 1編

400字詰原稿用紙 30枚以内  
（ワープロ原稿の場合はA4判20字×20行）

### 詩

（童謡・歌詞なども含む）

1人 1編

400字詰原稿用紙 2枚以内  
（ワープロ原稿の場合はA4判20字×20行）

### 短歌

「はがき」で1人1首

### 俳句

「はがき」で1人1句

### 川柳

「はがき」で1人2句以内

☆応募作品は、自分自身で考えたオリジナル作品であること。（盗用、類句、本人以外の執筆・加筆が判明した場合は表彰後でも入賞・入選を取り消します）

☆ほかのコンクールなどに応募して本などの印刷物に掲載されたことがない作品。

（未発表であり二重投稿していない作品）

☆応募された後に、作品の訂正や差し替えはしません。

☆作品はお返ししません。必要な方は、あらかじめコピーをとってから応募してください。

☆作品集に掲載された作品の著作権は、発行から1年間主催者に帰属します。

### 学校からの応募もできます

学校からまとめて応募する場合は別紙「学校応募の方法」をご覧ください。



- 賞の種類 文芸祭賞・市長賞・市教育委員会賞・優秀賞・入選  
(賞状と作品集を贈呈します)
- 発表 応募作品は審査のうえ、入賞・入選者には本人あてに通知します。  
(学校から応募された場合は学校あてに通知します)
- 作品集 入賞・入選作品は作品集に掲載します。(創作の一部は作品名と氏名のみ)  
(入賞・入選者に贈呈します。希望の方には500円で販売します)
- 作品展示会 令和5年2月7日(火)～12日(日) 午前9時～午後9時  
ハートフルスクエアG 交流サロン
- 表彰式 令和5年2月12日(日) 午後2時 ハートフルスクエアG

● 審査員

創作 安藤 邦緒  
森 義記

詩 今尾 菊子  
鬼頭 武子

短歌 桐山 五一  
後藤左右吉

俳句 加藤 忠美  
宮川 典夫

川柳 大島 凧子  
皆川 幸喜

\*入賞の方の氏名・学校名・作品名は、新聞や市・ハートフルスクエアGのホームページ等に掲載されることがあります。

●●●● 応募方法 ●●●●

創作・詩

- ★応募ジャンル・題名・郵便番号・住所・氏名・学校名・学年・電話番号を記入した「表紙」を付けてください。
- ★作品には氏名を記入せず、題名とページ数を記入してください。  
(表紙は作品の枚数に数えません)

短歌・俳句・川柳

- ★右ページの「はがき」を利用し、作品側に応募ジャンル、あて先側に氏名・ふりがな・学校名・学年・郵便番号・住所・電話番号の記入があるか、確認してから応募してください。  
(同様の様式で、官製はがきでも応募できます)

応募先・問い合わせ先

岐阜市文芸祭実行委員会

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23  
ハートフルスクエアG内 岐阜市文芸祭事務局  
☎(058) 268-1050



## 記入の注意

- ☆ 文字は読みやすいように、ていねいに書いてください。
- ☆ 書いたあとに、もう一度読みかえしてください。



	応募ジャンル
作品	短歌

- \* は記入しないでください
- ◆ 1ジャンルにつき1枚の応募とします
- ◆ 作品は2行で書いてください

	応募ジャンル
作品	俳句

- \* は記入しないでください
- ◆ 1ジャンルにつき1枚の応募とします
- ◆ 作品は1行で書いてください

		応募ジャンル
作品2	作品1	川柳

- \* は記入しないでください
- ◆ 1ジャンルにつき1枚の応募とします
- ◆ 作品は1行で書いてください



## 記入の注意

- ☆ 文字は読みやすいように、ていねいに書いてください。
- ☆ 氏名に「ふりがな」を必ずつけてください。

学校からまとめて応募する場合は、住所・電話番号の記入は必要ありません。

※ご記入いただいた個人情報は、岐阜市文芸祭の結果通知及び作品集作成のために利用し、適正かつ安全な管理に努めます。

郵便はがき

63円  
切手  
を貼る

5 0 0 - 8 5 2 1

岐阜市橋本町1-10-23  
ハートフルスクエアG内  
岐阜市生涯学習センター  
岐阜市文芸祭 係

住所	〒	—
学校 学年	学校	年
ふりがな		
氏名		
電話	( )	—

郵便はがき

63円  
切手  
を貼る

5 0 0 - 8 5 2 1

岐阜市橋本町1-10-23  
ハートフルスクエアG内  
岐阜市生涯学習センター  
岐阜市文芸祭 係

住所	〒	—
学校 学年	学校	年
ふりがな		
氏名		
電話	( )	—

郵便はがき

63円  
切手  
を貼る

5 0 0 - 8 5 2 1

岐阜市橋本町1-10-23  
ハートフルスクエアG内  
岐阜市生涯学習センター  
岐阜市文芸祭 係

住所	〒	—
学校 学年	学校	年
ふりがな		
氏名		
電話	( )	—